



「日本とサハ共和国の経済交流 2016」

セミナー開催のご案内

2016年10月28日開催

尊敬する日本の皆様

私ども、サハ共和国（ヤクーチャ）は東シベリアの北部にあり、全体ロシアの訳20%近い面積を有し石油、天然ガス、石炭、レア・アース、ダイヤモンド、金、銀などの貴重資源が埋蔵されています。その多くはこれからの開発を待っている状態です。

逆に、大河レナには橋が無く、川が凍結する冬季以外は船舶による渡河しかありません。広大な大地には集落が点在するため、生活用電力の確保のために膨大なコストが掛かります。その多くは送電網の敷設と維持管理に充てられます。

コストパフォーマンスを考えるならば、日本の効率の良い小型発電所を村落ごとに設置した方が明らかに効率的と考えられます。

又、より快適な住環境整備の観点から、日本の住宅建築の技術にも大いに関心があります。極寒冷地に住む民族にとって長い冬季の住環境の改善は、都市部のように集合住宅が整備されていない地域には大変興味がある内容です。

冬季にはマイナス50℃以下になり、地球緯度の関係から太陽があがらない日々が続きます。このような状況下では人間の身体に必要な各種ビタミン、ミネラルを含む新鮮な野菜の入手が大変困難となります。

これも又日本における野菜工場の技術によって解決されようとしています。

私どもの共和国では日本の皆様が有する高い技術力、を積極的に取り入れていく準備があります。これと平行して広大な大地で開発を待っている多くの資源開発にも積極的に協力頂けるように希望しています。

2015年に札幌市で行われました、「サハ共和国投資フォーラム in 北海道2015」には北海道の多くの企業にご参加頂き、1年を過ぎた今、日本からのプロジェクトが実を成らせようとしています。今回東京で「日本とサハ共和国の経済交流2016」を開催する準備をしています。

この機会に日本のより多くの皆様方に是非とも我が共和国を知って頂き共に経済交流が出来ることを心より願い、より多くの皆様方がご参加頂くことを願っております。

ロシア連邦サハ共和国（ヤクーチャ）
連邦対外関係省
投資発展庁